



IMGU エムアイカード支部 ニュースフラッシュ



今回は春の交渉「2024 年賃金要求」についてお伝えします。

2月23日～2月29日の期間にメンバーズ VOICE を開催しました。今回は動画視聴と forms アンケートをメインとし、402名（組合員の70%）のメンバーの皆さんから様々なご意見をいただきました。

上記 VOICE の意見を踏まえ、3月11日（月）に支部大会を開催、メンバーの代表である支部大会代議員（支部評議員）による審議が行われました。

【支部大会】 満場一致で可決



上記の支部大会の審議を受けて3月18日（月）に労使協議会を開催し、組合より「2024 年度賃金要求」を行い、その場で会社より回答をいただきました。

2024 年度賃金要求 （要求書）

- I. 2024 年度 社員賃金要求
 - 1. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）
 - 2. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）
 - 3. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）
 - II. 2024 年度 エムアイカード社員賃金要求
 - 1. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）
 - 2. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）
 - III. 2024 年度 メンバーズ VOICE 賃金要求
 - 1. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）
 - 2. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）
 - IV. 2024 年度 マスターズ 賃金要求
 - 1. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）
 - 2. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）
 - V. 2024 年度 エムアイカードスタッフ 賃金要求
 - 1. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）
 - 2. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）
- 【交渉事項】
- 1. 労使協議会（交渉・交渉、交渉）

出典：労使協議会（交渉・交渉、交渉）



【会社回答】

全項目組合要求どおり

満額回答



2023 年度賞与要求 妥結にあたり(メンバーへのメッセージ)

三越伊勢丹グループ労働組合 エムアイカード支部執行委員長 益田直哉



今回のベースアップ要求は、高い水準で推移する物価上昇を背景に、過去最高額の要求を行い、会社からは満額の回答をいただきました。メンバーの皆さんには、

- ・要求するにあたり「雇用の確保とその前提となる企業・事業の存続」を根底とした考え方であること
- ・当社が「何で稼いで」「どのようなコストがあるのか」といった自社の収支構造をメンバーの皆さんがしっかりと理解し、生産性を高めていくことが継続して重要であること

上記を議案書にも記載し、共有させていただきました。

2023 年度は 2 カ年計画の初年度として構造改革が進み、直近では商品保証サービスのリリースがあり、2030 年度営業利益目標 100 億円に向けて会社が転換していくことを感じた 1 年だったと思います。今後 100 億円という目標に向かっていく上で、一人ひとりの努力はもちろんですが、メンバーの皆さんが「これからもエムアイカードで働きたい!」「エムアイカードでキャリアアップしていきたい」と思うこともとても重要になってくると思います。

今後そのエンゲージメントを高めるために労使で一緒に出来ることがまだまだ沢山あると思っていますので協業を今まで以上に増やしたい、増やしていただきたいと思っていますし、そこに貢献していくことが組合活動の意義だとも思っております。

2024 年度も引き続き現場活動を重視してメンバーの声を収集し、会社と共有して参りたいと思います。

株式会社エムアイカード 代表取締役社長 梅田貴生



会社としても今回の水準で回答できることは嬉しい事だと認識しています。

今年度は高い目標を掲げ、苦しい状況からのスタートでしたが、当社および三越伊勢丹グループのお客さまのポテンシャルを信じて進めてきました。初めて構造改革に本格的に取り組み、その結果高い目標を超えようとしています。これを従業員の皆さんに成功体験として実感していただき、この勢いを 25 年度から始まる中期計画に繋げていければ良いと思います。そのためには労使の信頼関係やコミュニケーションに尽きると思っています。組合の皆さんとコミュニケーションを深め、お互いがお互いを知り、高めていくことに終わりはありません。その道筋の中に営業利益 100 億円達成が待っているとと思っています。今後も引き続きよろしくお願いします。